

## 台地と谷すじの放射冷却の比較

田中夕美子・藤原深一郎(北大農学部演習林)

小林大二(北大気温科学研究所)

静穏暗夜には、地表付近は強く冷却されるが、冷却過程と日出直前にあらわれる最低気温は地形によって著しく異なる。

地形のちがいが冷却過程にもたらすものは、上空からの乱流拡散の効果の差異と考えられる。このことを確かめるために台地と谷すじ、斜面と丘の頂上の気温分布を移動観測によって比較した。

Fig.1に示したように、気温は谷すじ(V-1, V-2)と台地(P-1, P-2)において同程度に低下したが、これらに比較して、谷の横の狭い丘の上が2地帯共温暖であった。また、谷すじは上流から下流までいずれの地点においてもほぼ同程度の値を示した。従って、Fig.1の左図に示した冷却過程は、谷底のどの地点においても同様であると考えられる。

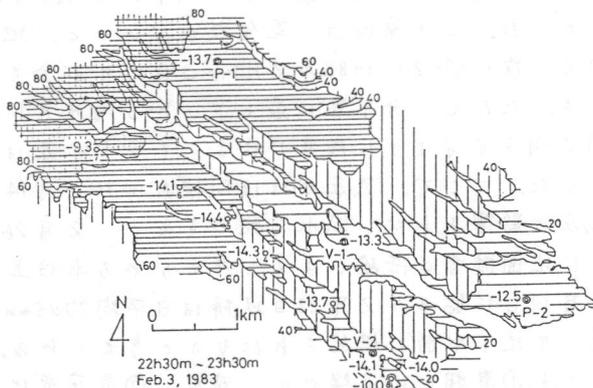
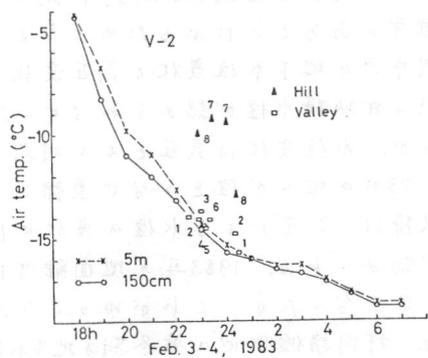
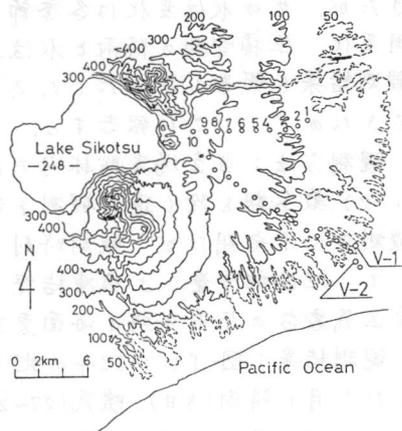


Fig.1 狭い谷すじの気温分布と時間変化との比較

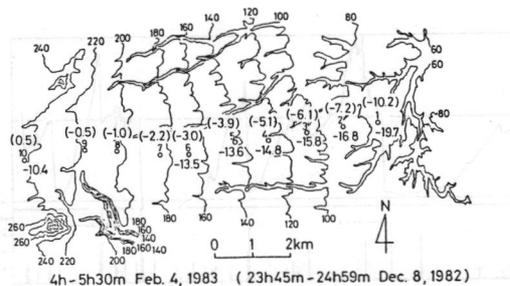
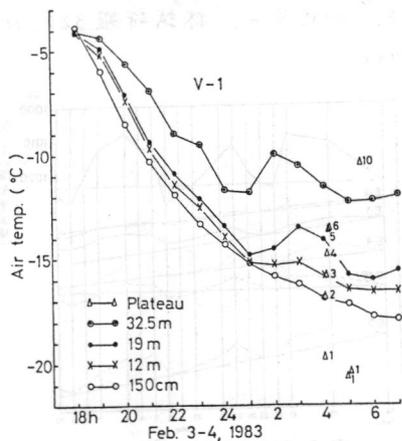


Fig.2 緩い傾斜をもつ台地の気温分布